

A0200
国鉄ED46-1

主な走行都市



品番	A0200
JANコード	102893
商品名	国鉄ED46-1
商品系形態	塗装済完成品
素材	ABS樹脂
予価	6,800円
規格	N
対象年齢	8歳以上
カートン内入数	内箱12・外箱24
実車	ED46は初の交直流両用電気機関車で、1959年8月17日に製造されました。水銀整流器(エキサイトロン)と主変圧器を直流機関車に追加した構造で、搭載機器の増大のため1台車1電動機式を採用しました。外観は全体に丸みを帯びた独特の形状で、派手な銀色の飾り帯、新しく制定されたローズ色となり異彩を放ちました。当初宇都宮区に配属され、黒磯周辺で車上切り替えテストを繰り返し、その後尾久・田端に移って常磐線で活躍しました。量産機はシリコン整流器式のEF80となり、ED46は量産されることはありませんでした。1961年ED92に形式変更、晩年は中央鉄道学園の教習用として使用され、1975年5月15日に廃車となりました。
商品	<p>プラ製品初の製品化 電気機関車シリーズの更なるラインナップの充実 丸みを帯びた独特な形状を再現・ローズピンク色 フライホイール搭載によりスムーズな走行 交流電機独特の屋根上配線を再現 ヘッドライト点灯(ON←→OFFスイッチ付き) 所属標記印刷済 車体ナンバーは印刷で表現 足下が引き締まる黒染車輪を採用</p> <p>●ED46(A0200)とED92(A0201)の違い 屋根の色(A0200→銀・A0201→黒) 電暖表示灯の有無(A0200→なし・A0201→あり) 側面飾り帯の塗装</p>
パッケージ	クリアケース
関連商品	A0201 国鉄ED92-1